

積小為大



令和5年12月19日

No.42

3学年進路係

冬 休みまであと少しです。学年末テストも終わりましたので、冬休み期間を有効に利用して入試に向けてラストスパートをかけましょう。年末年始はいろいろと行事がありますので、行事と学習のメリハリつけて、しっかりと学習の取り組みを進めてください。

また、公立高校を自己推薦で受験する自己推薦書の清書をしっかりと書き上げてください。最後に、中学校生活最後の冬休みを過ごすにあたり、今回は楽しむことより努力を優先してください。3月を素晴らしい春にするために。

＝冬休み直前の予定＝

冬休み直前は、私立高校を専願や単願、高専を自己推薦で受験する生徒は日程が詰まっていますので、提出物の締め切りに遅れないように気を付けてください。

12月19日（火）

- ・私立高校（単願や専願）の願書の提出（Web出願後にプリントアウトしたもの）
- ・苫小牧高専（自己推薦）の願書の提出（Web出願後にプリントアウトしたもの）

12月20日（水）

- ・公立高校の願書の清書をし、家庭へ持ち帰って保護者の署名をもらう。
- ・公立高校の自己推薦書の下書きの提出

12月22日（金）に提出するもの

- ・苫小牧高専の自己推薦書（清書）の提出
- ・札幌日大高校の自己推薦書（清書）の提出
- ・公立高校の願書の提出（保護者の署名済み）

＝冬休み中に・・・＝

冬休みという長期の休みを利用して受験に備えて、やっておくこと、やっておくといいことを紹介します。

○北海道収入証紙の購入（道立高校を受験する生徒のみ）※これは絶対やっておくこと！！

- ・道立高校 『全日制2200円』『定時制950円』分の北海道収入証紙を銀行などで購入しておく。

※北海道収入証紙は、「北洋銀行」の窓口などで購入できます。これまでの購入の様子からすると、北洋銀行では受験に使うといえ、合格祈願の袋に入れられたものを渡してくれるようです。貼るところが3か所なので、(全日制の場合)

① 2000+200 ② 2000+100+100 ③ 1000+1000+200
のどれかの組み合わせで購入すると良いでしょう。

収入証紙は袋などに入れて記名して提出できるようにしておく
と良いでしょう。

～ここからはやっておくといいこと～

○受験当日の会場までの移動方法や時間などの計画を立てておく

冬休みが終わったら数日で私立単願・専願等の入試が始まります。いまのうちに募集要項をよく読み、試験日・時間・会場の確認をしましょう。

移動方法は『公共交通機関』か『自家用車』などです。冬の道路状況は読めないことが多く、通常より多く雪が降ると札幌市内は特に渋滞します。冬休みの間に降り積もった雪で道路はますます狭くなります。

単願・専願等の入試日にどのような状況になるか誰にもわかりません。また、送り迎えのために高校敷地内へ車を乗り入れることは禁止されています。

チェックポイント

- ✓ 受験日時、受験会場の確認（何時までに会場に到着していなければならないのか）
- ✓ JR（どこの駅から何時の列車に乗るのか）
- ✓ 地下鉄（どこの駅からどこの駅まで乗車するのか）
- ✓ バス（中央・夕鉄・JR・しょうてつなど、どの停留所からどのバス会社を利用するのか）

○冬休み中や土日を利用して高校まで行ってみる

これは、私立単願・専願受験の人に限りません。受験当日、朝の時間帯に1人でも確実に高校まで行けるように体験しておくことが当日焦ることは少なくなります。

余裕をもって移動するには、何時に家を出て、何時のJRやバスに乗っていくのか、その後徒歩かあるいは地下鉄に乗るかなどを体験しておくことがよいです。通勤・通学時間は皆さんが思っている以上に混んでいます。また平日と土日祝日では運行時間が違う場合が多いので、こちらもよく確認しておきましょう（ただし体調管理には十分気をつけた上で行動してください）。

どの書類も出願のための大切な書類です。汚したり、破損したりしないよう慎重に取り扱ってください。願書用のクリアファイルに入れて持ち歩きましょう。